９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年	数研出版「Big DipprⅡ」 同　学習ノート、 啓林館「Vsion Quest 総合英語」、 桐原書店「表現のための基礎構文ノート８６」、 東京書籍「コーパス 3000」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次に学んだコミュニケーション英語Ⅰを土台に、コミュニケーション英語Ⅱでは「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能を積極的に活用することを目指します。世界や日本の様々なトピックを通じて、言語や文化などに関する知識を高め、学んだ表現や構文を使って話したり書いたりする言語活動をし、「使える英語」を身につけていきましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・与えられた条件に合わせてメモを見ながら話すことができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト スピーチ	・自分に身近なものについて自分の意見とその理由を含んだ３～４文で簡潔に書くことができる。 ・賛成や反対の意見を理由を述べて分かりやすく書くことができる。 ・教科書本文の要約を既習の単語や表現を使って分かりやすく書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティング課題 定期考査	・日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて概要を理解することができる。 ・学習済みの語句や内容を含んだ英文を聞いて理解することができる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト 定期考査	・文章の構成を考えながら読むことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。 ・短文や単純な構文で書かれた英文をスムーズに理解できる。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを評価する。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標に達しているかを評価する。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標に達しているかを評価する。	外国語の学習を通して、言語やその文化背景などを理解し、内容をある程度捉えることができているかを評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (9 時間)	日本の和食が海外でアレンジされたり、外国の料理を日本風にしていることを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・海外の食文化の違いに知っていることなどを発言する。	・パートごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしてペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・＜S+V+C＞　現在完了、過去完了、受動態について理解する。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・＜S+V+C＞、現在完了、過去完了、受動態を使って、正しい英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本人が海外からの食事をどのように取り入れアレンジするか理解する。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。・	・関連した英語を聞き、理解できている	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・提示された文法を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (9 時間)	捨て犬であったチロリをセラピー研として育てた家庭や活躍を理解する。。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・セラピー犬について互いに理解する。	・間違いを恐れず、会話を継続しようとする。 ・視線を交わしたり，身振りを交えたりして，積極的に話そうとする。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・＜S+V+O＞、関係代名詞を理解することができる。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・＜S+V+O＞、関係代名詞を使用して正しい英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・チロリを飼うことになった経緯を理解する。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。	・関連する英語を聞いて理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVO 節や関係代名詞を，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 3 (9 時間)	暗記方法や能の暗記の関係についての科学的知識を科学的な考察から学ぶ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・暗記法とその効果について発言する。	・話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、グループ内で伝え合う。	・グループで、互いに協力しながら手紙を作成する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞、関係代名詞の継続用法、関係副詞を理解する。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・不定詞、関係代名詞の継続用法、関係副詞で、正しい英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・海外でも同様に暗記法があることが理解できる。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。	・関連する英語を聞いて理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (9 時間)	宇宙エレベーターの原理や課題点を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・宇宙開発や宇宙エレベーターについて 、説明する。	・発表したい内容についてメモを作成し、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法過去や関係副詞の継続方法が理解できる。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・仮定法過去や関係副詞を使用して正しく英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・宇宙エレベーターの原理が理解できる。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。・	・各パートを簡潔に理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 5 (9 時間)	多様な人材から生まれる新製品の開発や多様な視点を大切にすることを学び理解する。。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・身近にある製品に施されている工夫を理解する。	・話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、グループ内で伝え合う。	・グループで、互いに協力しながら意見交換する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
		「外国語表現の能力」			
		・動名詞、関係代名詞、完了不定詞を理解する。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・動名詞、関係代名詞、完了不定詞使って、正しい英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・物があふれる現代でも新たな製品を開発することができることを理解する。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。・	・物が開発されている過程が理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (11 時間)	世界的なダンサーである上野隆博の経歴や信条を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界の舞台で活躍する人々について発言する。	・話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、グループ内で伝え合う。	・グループで、互いに協力しながら言語活動を行う。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・SVOC、仮定法過去完了、分詞構文を理解する。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・SVOC、仮定法過去完了、分詞構文で英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・上野さんが起こしたその偉業と、夢を実現に至るまでの過程が理解できる。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。・	・上野さんの経歴や信条を理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 7 (11 時間)	かきの養殖と日本とフランスの交流を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・地元の、加えて他国の食文化を紹介発言する。	・話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、グループ内で伝え合う。	・グループで、互いに協力しながら意見交換する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法、if 節の理解。	・各パートの内容を口頭で要約する。 ・ワークシートを利用して、文法事項への理解を深める。	・仮定法、if 節を理解し、英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
		「外国語理解の能力」			
		・かきが昔からフランス人に愛されている理由を理解できる。	・「フランスお返しプロジェクト」の活動と困難な点などを学習する。	・関連する英語が理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (11 時間)	自然環境の定評を学び。客観的に考察する大切さを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・環境に関することを調べ発言する。	・話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、グループ内で伝え合う。	・グループで、互いに協力しながら意見交換する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・進行受動態　形式目的語を理解できる。	・イラストを使って，古田貴之さんの経歴について説明する。	・各パート内容を簡潔にまとめて理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・マータイ氏の発言の内容が理解できる。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。	・関連する英語を理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 9 (11 時間)	フェアプレイとは何がどの様に定義されているか理解する。。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・スポーツや好きな選手について理由を表にまとめ，発表する。	・話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら、グループ内で伝え合う。	・グループで、互いに協力しながら意見交換する。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・複合関係代名詞、倒置、関係副詞を理解する。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。	・複合関係代名詞、倒置、関係副詞を理解する	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・フェアプレーがどの様に定義されているか理解する。多くのプレーに関しての賛否を理解する。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。	・関連する英語を聞いて、理解することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 (11 時間)	バングラデシュの教育事情とそれを解決する船上学校について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・環境や教育の問題について発表する。。	・発表したい内容についてメモを作成し、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・未来完了、無生物主語を理解する。	・チャートを使って本文の内容を説明することができる。	・未来完了、無生物主語しよう、正しく英文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・バングラデシュに生活環境について考える。	・学習ノートを利用して、パートごとに概要を把握する。	・バングラデシュの船上学校などの理解ができる。。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解し，適切に使うことができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Practice や Review の問題に正しく答えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。